

『性的指向・性自認』、『犯罪被害者等』の人権学習の取組状況

1 『性的指向・性自認』についての取組

- ・校内研修の実施率

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
H30	13.6%	20.4%	38.5%	0.0%
R1	31.6%	37.4%	29.4%	0.0%
R2（予定含）	23.9%	26.0%	29.8%	0.0%

- ・校内研修等への当課主事の派遣の状況

	校内研修、教育研究会等への当課主事の派遣数	『性的指向・性自認』の研修への当課主事の派遣数	全派遣数における『性的指向・性自認』の研修実施の割合
H29	50回	2回	4.0%
H30	83回	14回	16.9%
R1	34回	4回	11.8%
R2（予定含）	43回	13回	30.2%

- ・『性的指向・性自認』の人権学習については、これまで年間指導計画に位置付けていなかったため、各校での取組状況については把握できていない。人権教育主任を対象とした研修での演習やアンケート等では、どのように学習をしたらよいかで苦慮している様子が伺われている。
- ・今年度の人権教育主任研修では、『性的指向・性自認』についての研修を行い、知識の向上を図る予定。
- ・現在作成中の学校教育指導資料「Let's feel じんけん」の指導事例に、小中高それぞれの指導案を掲載予定。

2 『犯罪被害者等』の人権

- ・校内研修の実施率

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
H30	16.8%	21.3%	11.5%	7.1%
R1	11.6%	18.7%	21.6%	0.0%
R2（予定含）	9.0%	18.3%	2.1%	0.0%

- ・「犯罪被害者等」をテーマとした当課主事の派遣依頼はほとんどない。（H29～R2：今年度の1回のみ）
- ・県警が実施する『犯罪被害者等』の人権課題をテーマとした「命の授業」について、平成26年度より人権教育主任連絡協議会での情報提供を行っている。
- ・人権学習の指導事例については、学校教育指導資料「Let's feel じんけん」（H30年）の指導事例として、中学校道徳の実践事例を掲載。
- ・小中高それぞれの指導案の実践事例は全国的にも少なく、小学校においては指導が困難な状況がある。前回プランの県民に身近な10の人権課題に含まれていたが、各校における実践については必須ではなく、努力義務としていた。
- ・現在作成中の「Let's feel じんけん」の指導事例に、高等学校で行う指導案を掲載予定。